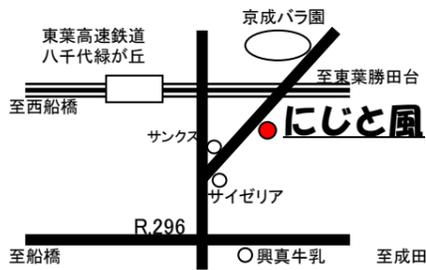


にじと風だより

発行 特定非営利活動法人にじと風福祉会
〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田453-126
TEL 047-480-0801 FAX 047-480-0807
発行人 吉野真里子/yosino@asahi-net.email.ne.jp



今年度もよろしくお願いたします。

平成24年度が始まり早や2か月がたちました。昨年度末よりにじと風福祉会の主たる事業の児童デイサービスが障害者自立支援法から児童福祉法に移行し放課後等デイサービス事業となりました。これは私たち障害児の放課後休日活動に携わる者がたまたま、その子の人生の中での放課後の時間の大切さを訴え続けてきたからこそ言葉として認められたこととともうれしくなりました。これを励みにこれからも、**もっともっと子供たち**といっぱい**遊びを開発**していきます。ただ、法の移行に伴う諸申請、組織の変更に追われて2か月が疾風のようにあっという間に過ぎました。また、指定相談支援事業も相談支援の強化という流れの中で、サービス利用計画を作成する特定相談事業、障害児に関するサービス利用計画書作成の障害児相談事業、今までの相談事業は一般相談事業と3類になりその各々について指定申請を作成し、今までの事業内容が継続できるようにするために、複雑で煩瑣な事務処理で過ぎてしまいました。PCがもっと早く上手に出来て、文書作成能力があればなあどひしひと感じました。

相談事業は、すべての生活の一番底にあって大切な事がありますし、しかも事業を実施すれば今までのようにまったく0円ではなくなったのはうれしいのですが4月より急激にご相談が増加してきますと、なんだか能力のキャパシティーを超えてしまいそうで怖いです。どんなことがあろうとその子と家族を信じてどうしていきたいのかをご相談しながら一緒にできることをできることからいろんな形で一緒にしていくことがにじと風の相談の在り方です。もう一つは一度係わらせていただけたら、ご本人と家族の方からもういいよと言われるまでズーッと関わらせて頂けるのも特色であり幸せだと思っています。少しずつ変わってゆく制度が「障害児とその家族が豊かに住み慣れたところで住み続けていける」ために役に立つものになっていくことを願ってやみません。

平成24年4月からの1年間は自然も人も静かに

おだやかにゆたかに過ごせますよう

施設内研修と施設内講演会

千葉県障害児等療育支援事業で施設支援指導の一環としてNPO法人 コスモスの花より言語聴覚士の鈴木三樹子先生、1月～3月の間は言語聴覚士の岩田淳先生、新田江美子先生が来てくださいました。鈴木美樹子先生は3月より定期的に継続していらっしやって、子ども達の遊びや摂食、発語の様子を見て下さっています。職員に対する講習も行って下さっており、職員の技術向上を図っていこうと考えています。鈴木先生はギターもお上手で、子ども達も大喜びで先生の回りに集っています。



3月14日に千葉市内の特別支援学級の担任として38年間勤務していらっしやった新田江美子先生に講演して頂きました。著書も多数おありになり、数々の支援級にて教鞭を執っていらっしやった時の事や、様々な事をお話し頂き、職員の質問にも答えて頂きました。とても楽しく充実した時間となりました。またすぐ、新田先生のお話が聞きたいと切に願っています。



春の特別活動

3月23日より、4月5日まで春の特別活動期間でした。時間のゆとりのある特別活動期間ですが、今回も色々な遊びが出来ました。ダントツで一番人気があった遊びは段ボール遊びです。大いに弾けて、あっという間に段ボールは壊れていきました。



小屋の中はギョギョです



キャタピラーでゴロゴロ

